

川島小だより

平成25年 3月 22日
四日市市立川島小学校 No.17

文責 校長 小林 育生

1年間ありがとうございました。

25日（月）平成24年度が終了します。19日（火）には、立派に成長した6年生が学び舎を巣立っていきました。ご来賓や保護者の皆様には、あたたかく卒業生を見送っていただき、誠にありがとうございました。

5年生も6年生を送る会の企画運営、卒業式の準備などにしっかりと取り組んでくれました。そして、当日も在校生代表として立派な態度で式に臨んでいました。その姿に川島小学校の良き伝統が、5年生にしっかりと受け継がれていることを確信しました。

3月に入ると、各学年とも学年末を控え、あわただしい日々が続いてきました。そんな中、子どもたちは残り少なくなった今の学級での生活を惜しむかのように、学習や遊び、給食、掃除など、充実した学校生活を送っているようでした。

子どもたちは、それぞれの学年で身に付けなければならないことや乗り越えなければならないことにしっかりと取り組み、ひとまわり大きく成長して、該当学年を立派に修了することができました。一つ大きくなった4月からの新しい学年でも、しっかりと学び、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

最後になりましたが、PTA本部役員や各委員の皆様、保護者の皆様、ブックママの皆様、子ども見守り隊をはじめ各防犯団体の皆様、自治会や老人会の皆様など、川島地区の地域の方々のご支援とご理解のおかげで、無事に1年間を終えることができました。深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちは、一人一人、それぞれの輝きを持っています。この子どもたちの輝きをさらに大きなものとしていくために、精一杯、教育活動に取り組んでまいります。

今後も本校教育活動へのご支援とご理解を賜りますようお願いいたします。



安全になりました！

かねてから登下校時の安全面で心配があった通学路階段付近の通学路が整備されました。また、その北側の「玄若橋」にも新たに歩行用の橋がかかりました。子どもたちの安全のためにと土地を提供くださった土地改良区のご好意や、連合自治会・東部自治会のご尽力のおかげをもちまして、子どもたちが今までより安全に通行できるようになりました。ありがとうございました。

今後、別山方面からの通学路についても、連合自治会・地区市民センターと連携を図りながら安全面の確保にむけて取り組みを進めていきたいと考えています。

